

1月26日 新大久保駅で李秀賢^{イ ス ヒョン}氏を追悼・献花

～日韓交流の懸け橋をめざす韓国の高校生が来日～

国際交流基金（JF）は、2001年にJR新大久保駅で線路に落ちた日本人を助けようとして犠牲になった、韓国人留学生の李秀賢（イ・スヒョン）氏の遺志を継ぎ、将来の日韓交流を担う韓国の高校生を対象とする研修を2002年から毎年実施しています。

本年は、日本語を学習し、日本に関心をもつ韓国の高校生20名が参加します。日本の高校生や大学生との交流を通じて、日本文化や社会への理解を深め、将来の日韓関係について若者の視点から考えます。1月26日（金）は故人の母校である赤門会日本語学校において、李氏の母 辛潤賛（シン・ユンチャン）氏との懇談会を行った後、**15時30分から新大久保駅で辛氏とともに追悼・献花**を行います。また、関西では、稲川右樹先生（帝塚山学院大学准教授）をモデレーターに迎え、韓国語を学んでいる日本の高校生との「日韓高校生未来プロジェクト」を実施します。

今回で23回目となる本研修の参加者は400名を超えます。研修をきっかけに、より一層日本に関わりたいと考える参加者も多く、大学の日本関係学科に進んだり、日本へ留学や就職をしたりと、両国の懸け橋として活躍しています。



JR新大久保駅での追悼・献花



日本の高校生との協働プロジェクト

記

事業名称：李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修

主催：国際交流基金 関西国際センター

開催日程：2024年1月24日（水）～2月7日（水）の15日間 ※1月25日～26日は東京滞在

1月26日（金）JR新大久保駅での追悼・献花、赤門会日本語学校訪問（東京）

1月27日（土）韓国語を学ぶ高校生との交流会（大阪）

1月28日（日）大阪府立佐野高等学校生徒及び近隣の家庭へのホームビジット（大阪）

1月31日（水）大阪府立佐野高等学校訪問・生徒との交流（大阪）

2月1日（木）同志社大学訪問（京都）

2月3日（土）～4日（日）韓国語を学ぶ高校生との協働プロジェクト（大阪）

※1月26日（金）JR新大久保駅での追悼・献花をご取材いただくことができます。その他日程の取材をご希望の場合は、広報担当者までご相談ください。

協力：学校法人新井学園 赤門会日本語学校、特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会、大阪府立佐野高等学校、大阪韓国教育院、大阪韓国文化院

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：熊倉、篠原）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp